

1999年「がんばろうー柏木家の人々」。

2000年「古渡（こわた）り峠」。

2001年「権兵衛 荒畑家の人々」。

2003年「風雲児マシヨ」大海賊と天正遣欧少年使節」。

2004年「蜂ノ巣城」2002年中津江村より」。

2005年「初代司法卿 江藤新平」。

骨太な筆で時代と人間を描き続ける岡部耕大が、
ついに「戊辰（ぼしち）戦争」を捉えた。

岡部企画・紀伊國屋書店提携
岡部企画・紀伊國屋書店提携
平成18年度文化庁芸術祭参加公演

戊辰戦争

2006年春 上野不忍池ホテルにて

関ヶ原の合戦。
京都守護職会津藩と新選組。
池田屋騒動。
鳥羽伏見の戦い。
錦の御旗。
彰義隊。
軍監岩村高俊と
長岡藩家老河合継之助との
小千谷談判。
奥羽越列藩同盟。

そして、悲惨な戦争。
舞台は現代。
その末裔たちの
結婚式騒動記である。

河合愛子は31歳になった。寅年の生まれ
である。血液型はB型、さそり座である。
愛子が結婚を決心したのは父親の継次郎
(61歳)が市町村合併を拒否した磐梯村

の村長選挙に立候補をしたのが原因であ
る。継次郎は教育者であり郷土史研究家
でもある。長岡藩家老河合継之助の血を
引いていることを誇りとしている。母方
の家系は代々が会津藩の武士である。愛
子はなにもかもが嫌になっていて。六本
木ヒルズのIT企業「コロンブスエッグ
ス」で美人広報部長として辣腕を振って
いるが社長の柿田進(32歳、通称柿右衛門)
のインサイダー取引がマスコミの話題に
なり始めていた。父親の選挙の応援も頼
まれている。愛子は生まれ故郷の過疎の
村の人間関係が苦手である。自分ではし
っかりとした標準語を使っているつもり
であるが興奮すると会津訛りになってい
ることに気付いていない。その愛子が「で
きちゃった」のである。相手は味方に入
っているところからラーメンの店長射手園
隼人(35歳)である。隼人は愛嬌のある太
った男である。いつもにこにこしている。
「ヒルズにはいないタイプ。野宿でもなん
でもするタイプ。これ幸いと愛子は結婚
を決定する。父親への報告は式を終わって
からするつもりであった。結婚式といっ
ても上野不忍池ホテルの教会で二人だけ
で挙式をし、射手園隼人のラーメンの師
匠木戸允(40歳)と3人でホテルのレス
トランで食事をする手筈であった。隼人
ラーメンをチェーン化して全国制覇する。
それが愛子の野望であった。ただ、幼馴染
みで親友の幸子にはメールを送った。「わ
たし、明日結婚をするわ。また、父には内
緒」。幸子はとくに結婚して仙台で暮ら
しているはずであった。子供も男の子が
一人いる。「おめでと。わたしとくに
離婚をして会津の実家にいます。結婚式
には出席します。歌はなにがいい。百恵の
「いい日旅立ち」は定番よね。ひばりの「愛
燦々」とルミ子の「瀬戸の花嫁」とどっ
ちにする。わたし、離婚した途端に嫌な性格
になったみたい。愛子の「できちゃった
婚」の噂はたちまち磐梯村に広まった。「河
合家の恥。継次郎は激怒した。
継次郎「俺は東京にいきたくはねのだけ
んじよも、いくしかなえ。まったく東京駅
まで新幹線は開通したのに、なんでいま
さら上野たべな。嫌やんだなし」
愛子「えっ、隼人の故郷は鹿児島なの」
隼人「うん。高校までだけど。まあ、薩摩隼
人じゃって」
愛子「じゃってって」
允「俺はS.M.A.Pの「世界に一つだけの
花」を歌わせてもらおうよ」
隼人「木戸さん、S.M.A.Pとフランク・シ
ナトラの「マイウェイ」だけはやめてくだ
さい」
允「じゃ長測剛の「乾杯」か。さだまさしの
「関白宣言」か。河島英五の「野風僧」か。あ
あ、やっぱり谷村新司の「昴」かなあ。あつ
ウルフルズの「バンザイ」か」
隼人「どれもいいです。歌はいりません」
愛子「木戸さんって、もしかして山口県の
人ですか」
允「はい。長州です。安倍官房長官とは同
じ町です」
愛子「……」
噂を聞き付けて白くありげな親戚たちが
集まった。隼人の妹律子(25歳)は気が強
い。「薩摩おこじよ」である。
律子「兄(あんさん)、この祝言は許さんと」
律子は長刀の名人でもあった。
かくして、平成の上野戦争は勃発した。

- ### スタッフ
- 作・演出／岡部耕大
 - 美術／寺岡崇
 - 照明／西尾憲一
 - 音響／斎藤英士
 - 衣裳／松竹衣裳
 - 宣伝美術／岡部萌子
 - 写真／山本悟正
 - 舞台監督／上林英昭
 - 制作／岡部企画



| 日時 | 7 火 | 8 水 | 9 木 | 10 金 | 11 土 |
|----------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 13:30 開場 | | | ◆ | | ◆ |
| 14:00 開演 | | | ◆ | | ◆ |
| 18:00 開場 | ◆ | ◆ | | ◆ | |
| 18:30 開演 | ◆ | ◆ | | ◆ | |

9月25日(日) 発売開始 全席指定
【一般】 税込 4,500円
【ペアチケット】 税込 8,600円
(岡部企画扱い・要予約)
【グリーンチケット】 税込 2,500円
(岡部企画扱い・18歳以下)

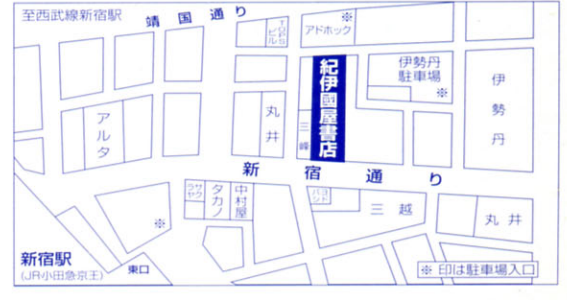
お申込・お問合せ ●岡部企画 044-933-9754 E-mail:nana5years@yahoo.co.jp
●電子チケットぴあ pia.jp/t 0570-02-9988 (演劇専用オペレーター対応)
●ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応)
【Pコード予約】 [Lコード予約]
0570-02-9999 (Pコード372-230) 0570-084-003 (Lコード39209)
●イープラス http://eee.eplus.co.jp (パソコン・携帯)
●キノチケットカウンター 店頭販売のみ (新宿東口・紀伊國屋書店本店5階)

2006年11月7日(火)～11日(土)

新宿東口 紀伊國屋ホール

■「新宿」駅東口下車 徒歩5分
■地下鉄丸の内線、都営新宿線「新宿三丁目」駅下車 B7・B8出口

TEL 03-3354-0141



企画・制作／岡部企画
TEL.044-933-9754 〒214-0031 神奈川県川崎市多摩区東生田1-12-7
URL http://www3.plala.or.jp/koudai/ e-mail nana5years@yahoo.co.jp

岡部耕大ふたつ。
岡部企画プロデュース 48 新作『断崖絶壁』
2006年11月25日(土)～29日(水)

銀座みゆき館劇場
出演／加藤佳男(劇団俳優座)
平井真軌(無名塾)

| 日時 | 25 土 | 26 日 | 27 月 | 28 火 | 29 水 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 14:00 | | ◆ | | ◆ | ◆ |
| 18:30 | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ | ◆ |